



ひまわりノ畑



教育目標 思索・和敬・剛健

R7学校スローガン 笑顔とあいさつそしてありがとう

<http://www.kivose.ed.jp/~kivosedai/gyouu/uegakou/index.htm>

昨夜は“中秋の名月”～雲がくれにし 夜半の月かな～

10/6(月)は旧暦の8月15日で「中秋の名月」でした。旧暦は月の満ち欠けを基本とした暦で、新月から始まり、三日月→上弦(半月)→満月→下弦そして新月までをひと月とし、真ん中の15日目が満月で、十五夜とも呼びます。そして旧暦では7～9月が秋にあたり、真ん中の8月を中秋と呼んで、この名称となったとのことです。一般的に「十五夜」といえば中秋の名月のことをさします。

大気が澄み、爽やかな季節、平安時代の貴族が、月を眺めながら歌の宴を開き、時代が移る中で、庶民の豊作への感謝や祈願の神事と融合して、団子をお供えするなどの風習になったそうです。



R7,10,6 中秋の名月

平安時代に詠まれた和歌で、月が出てくるものとして思いつくのは、百人一首にもある

「めぐり逢ひて 見しやそれとも わかぬまに 雲がくれにし 夜半の月かな」 紫式部

ですが、電灯のない時代の真っ暗な夜、空に輝く月を見て、歌を詠む歌人の姿を想像すると、風流を感じます。

昨日の空は、あいにく厚い雲に覆われていましたが、時おり雲間から満月が顔を出し、秋の澄んだ夜空で、鮮やかに輝いていました。千年前に、紫式部がこの歌を詠んだ時も、こんな情景だったのかもしれませんが。

さてしかしながら、今年の中秋の名月は東側が少し欠けていました。「名月は、満月では？」との既成概念が働きますが、今月の満月は翌日の7日です。月の満ち欠けは約29.5日で、月の公転軌道は楕円で、速度も一定でなく、動きは大きくぶれています。そもそも旧暦の8月15日にあたる日が、毎年異なります。十五夜が満月になることは思いのほか少なく、中秋の名月が満月だった前回は2年前、次回は5年後の9月12日です。



給食に登場した「月見団子」

満月が新月に向かう中間点のように、10月は中間を過ぎて、R7年度の後期に入ります。生徒会・専門委員会などの活動は、軸を2年生に移し、合唱コンクールを終えると、3年生の皆さんは軸足を進学へと変えます。

空がどんより曇っていても、雲の上はいつも晴れ。お月様は輝いています。成層圏まで上がれば雲は無く、毎日快晴。2学年の後期学年目標は「雲上蒼天」、曇天を突き抜ければ、そこは青空。素敵な目標ですね。

10月は新年度に向けて、方向を変えて、大きく一步を踏み出す時期です。秋は過ごしやすい気候でもあり、何をやっても成果が出ます。新しいことを始める良い季節です。チャレンジの時がやってきました。



3年生のリハーサルに 十小6年生が鑑賞に 来校してくれました。



いよいよ今週の金曜日は、第44回 合唱コンクールです。先週、学年リハーサルを行い、昨日、1年生は2回目のリハーサルを行いました。完成まであと一步の時点で互いの合唱を聴き合い、スイッチが切り替わったようです。10/3(金)の3年生リハーサルには、小中連携の取り組みとして、清瀬第十小学校6年生の皆さんが、来校して参観してくれました。3年生は観客が入り、本番のように、聴かれることを意識してできたのは、良かったです。当日は聴きにこられない児童の皆さんにも、体験入学などとは違う、中学校の活動の一端を見てもらうことができて良かったです。



※上のQRは、学年合唱練習の様子です。<https://youtu.be/ZTdPybeJWeE>

🎵 きよせ ふれあい まつり 吹奏楽部

～ 1,2年メンバーでのデビュー演奏～

10月4日(土)に、「きよせ ふれあい まつり(事務局 社会福祉協議会)」が開催され、その中のコンサートに、吹奏楽部も参加させていただきました。市内で活動するボランティア・市民活動団体、医療・社会福祉関連事務所などの方々が展示や体験ブース、模擬店などで、活動を紹介する催しで、コンサートには、介護施設、日本社会事業大学生、特別支援学校生、小中学生、地域音楽活動サークルの方々が参加し、アンコール曲を五中吹奏楽部の伴奏で、一緒に歌唱するなど、みんなで一緒にステージを作るもので、出演した吹奏楽部の生徒の皆さんには、他の舞台とは違った良い経験になったようです。そして、3年生が引退した後、1、2年メンバーでのデビュー演奏でもありました。最初の一步は緊張するものですが、多くの観客の皆様から拍手を頂きました。新たなページを開く、素敵な演奏でした。楽器の運搬にご協力いただいた保護者の皆様には、感謝申し上げます。ありがとうございました。

※上のQRは、演奏の様子です。<https://youtu.be/GoebWCxfOnk>



生徒会役員選挙 9/19(金)

9月19日(金)に、R7後期R8前期生徒会役員選挙が実施されました。選挙ポスターの掲示、OLによる昼の政見放送、そして立ち合い演説会を経て、放課後に投票がありました。定員7名に対して9名の立候補があり、規約には役職ごとに学年定員があるため、選出と信任の二つの形式による投票になり、初めて投票する1年生は戸惑ったかもしれません。

投票箱や記載台は、実際の国政選挙や市長選挙などに使用する本物を清瀬市選挙管理委員会より借用しました。3年生の皆さんは、あと3年すれば、選挙権を持ちます。25歳になれば、参議院議員と都知事以外の選挙に立候補することもでき、そう遠くない将来、国や自治体の政治に参加する権利を持つことになります。授業で政治や経済について学び、日頃より、世の中の出来事や社会問題に興味を持っておくことが大切です。権利を持つことは、責任も持つことになります。



秋祭りに行ってきました。～清瀬十小地区秋まつり～

9/27(土)に、清瀬第十小学校校庭で開催された「秋まつり」におじゃましてきました。地域の皆さんによるひまわり105秋まつり実行委員会の皆さん主催により、10年ほども続いている催しのようで、12の模擬店やのキッチンカーが出店し、上和太鼓の演奏や、阿波踊りの披露など、盛りだくさんの内容で、夕焼けの陽ざしの中で、子供たちの笑顔がはじけていました。学校支援本部の方々も模擬店を出店し、4名の本校教員も、店員として協力させていただき、十小の先生方も模擬店で活躍していました。地域のパワーのすごさをひしひしと感じる秋の夕暮れでした。



清瀬五中生の活躍のご紹介

【水泳部】

- 第73回 東京都中学校学年別水泳競技大会
- ・3年女子400m自由形 第2位
 - ・1年女子200m個人メドレー 第5位

【陸上競技】

- 第56回東京都中学校第11ブロック陸上競技選手権大会
- 2年男子110mハードル 第1位

※大会新記録を樹立し、最優秀選手賞を受賞しました。

【作文コンテスト】

- 第75回 社会を明るくする運動
- 推薦作品 1年生

「百年後も治安の良い日本であってほしい」

※市内選考により、東京都大会へ推薦されました。



※家庭配布版では、氏名をご紹介しています。